

作成日 2024年 10月 25日

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号 : 5099

課題名 : 「当院における中枢神経系炎症性脱髄疾患の患者背景、治療、視力予後に関する後ろ向き調査」

1. 研究の対象

2011年4月1日から2024年3月31日に当院にて視神経炎と診断され、治療を受けられた方

2. 研究期間

学校長承認日 (研究実施許可日) ~2027年3月

3. 情報の利用を開始する予定日

利用開始予定日 : 2024年12月1日

4. 研究目的

視神経炎は急激な視力低下を来す眼疾患であり、その原因には多発性硬化症 (multiple sclerosis: MS) や視神経脊髄炎スペクトラム障害 (Neuromyelitis optica spectrum disorders: NMOSD) がありますが、近年、MOG 抗体関連疾患 (MOG antibody-associated disease: MOGAD) という新たな疾患概念が確立されました。MS、NMOSD、および MOGAD に伴う視神経炎では、症状や障害の多様性がみられ、治療に関しても一定の見解が得られていません。今回私たちは、防衛医大眼科を受診し、MS、NMOSD、または MOGAD と診断された患者さんの医療記録を後ろ向きに参照し、それぞれに疾患の背景、臨床経過、視力予後について検討することを目的としました。

5. 研究方法

2011年4月1日から2024年3月31日の間に視神経炎と診断された患者さんの医療記録を参照し、統計学的な解析を行います。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

医療記録に記載されている年齢、性別、病歴、全身合併症、視力、眼圧、眼所見、血液生化学データ、処方薬、副作用等の発生状況 等

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 研究組織

研究責任者

眼科学講座 教授 竹内 大

研究分担者

眼科学講座 学内准教授 神田貴之

9. 研究費・利益相反（企業等との利害関係）について

研究費は講座研究費と防衛医学振興会費です。本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：防衛医科大学校病院眼科 竹内 大

住所：〒359-8513 埼玉県所沢市並木 3-2

連絡先：04-2995-1511（内線 2333） 平日 9時から 17時まで

masatake@ndmc.ac.jp

当院の研究責任者：防衛医科大学校病院眼科 竹内 大